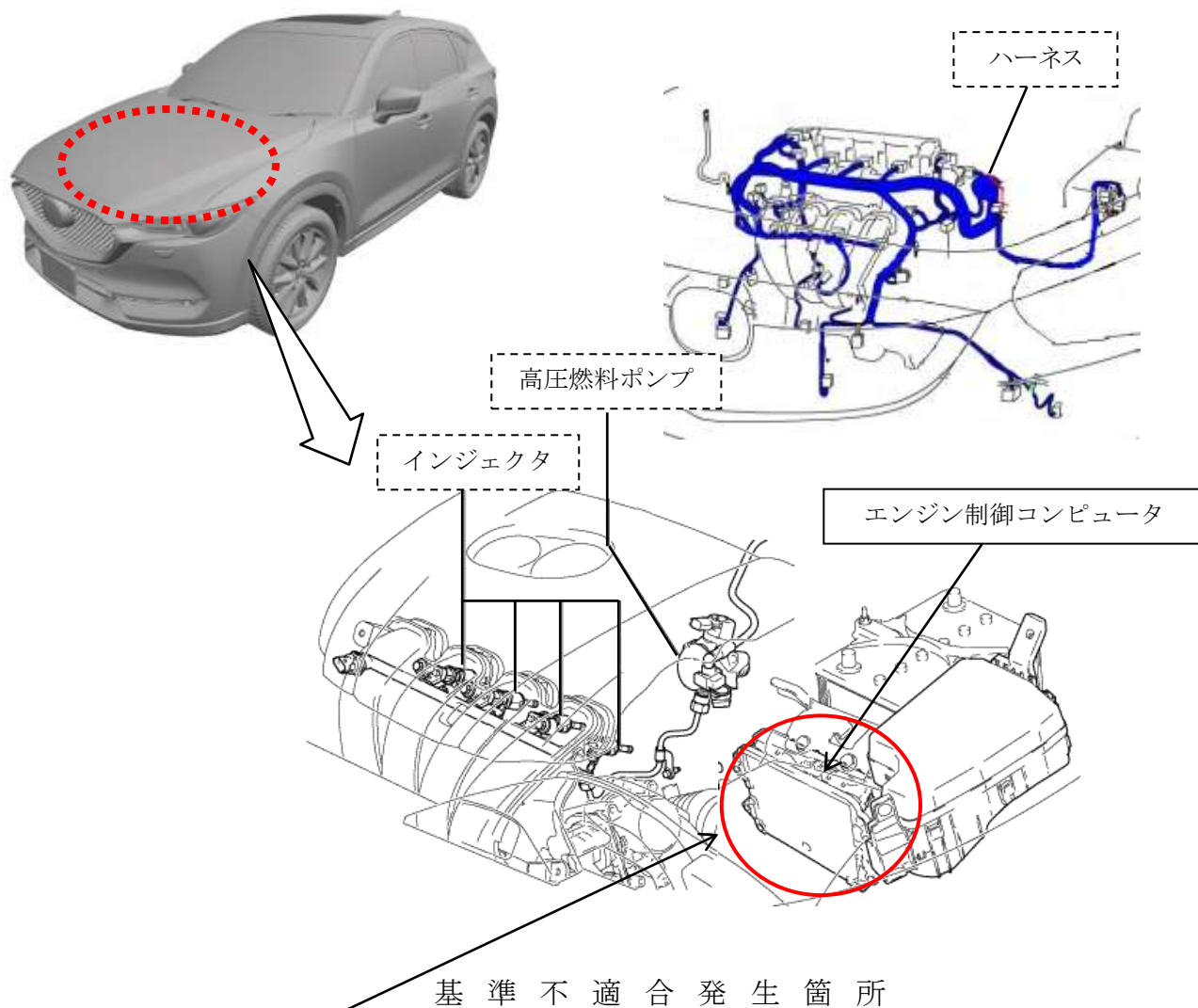


改善箇所説明図



ガソリンエンジン車のエンジン制御コンピュータにおいて、インジェクタ駆動電源回路に使用する電解コンデンサの製造工程が不適切なため、内部が損傷しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると損傷が進み、エンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。さらに、エンジンスイッチをオンの状態で維持していると、インジェクタや高圧燃料ポンプ内部の駆動部が過熱し、樹脂部が溶けて燃料が漏れ出し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、エンジン制御コンピュータの状態を点検し良品と交換する。点検の結果、異常がある場合は、インジェクタ、高圧燃料ポンプを新品と交換する。あわせて、ハーネスの状態を確認し、損傷がある場合はハーネスを新品と交換する。

識別：エンジン制御コンピュータに黄ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。

は、点検の結果、交換する部品を示す。